

膵臓癌(術前)

GEM+S-1療法

()クール目

患者ID: @PATIENTID

患者氏名: @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
\$HEIGHT01_Doc	\$WEIGHT01_Doc	#VALUE!

投与スケジュール: 1コース: 21日
目標コース: 2コース (有効例では更に2コース)

使用薬剤: ゲムシタビン (GEM): ゲムシタビン点滴静注用「ヤルト」 (1V:200mg, 1g)
テガフルギマシラテラシク (TS-1): 20mg/T, 25mg/T

使用基準:

※術前化学療法の適応と考えられる症例はカンファレンス等で治療適応の
コンセンサスを得てから治療を行うこと

※臨床試験 (Prep-02/JSAP-05試験) の対象患者の選択基準を遵守すること

※治癒切除後10週以内にS-1 (6ヶ月間) による術後補助化学療法を施行すること

投与量:

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)	投与日
ゲムシタビン	1000 mg/m ²	#VALUE!		1.8
エスワン	下記に従う			1(夕)~15(朝)

1. 25m²未満:60mg/日 (朝40mg、夕20mg)、1.25~1.5m²未満:80mg/日、1.5m²以上:100mg/日

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

※ 内服薬は1日目夕食後より内服開始

内服

テガフルギマシラテラシク mg

朝・夕食後 Day 1 (夕)~15(朝)

day1	1月1日	(火)	0時00分	① 生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg 15分で点滴静注
			0時15分	② 生理食塩液 100mL + ゲムシタビン mg 30分で点滴静注
			0時45分	③ 生理食塩液 50mL フラッシュ

day8 1月8日 (火) 同様に行う

day15 --- 休 薬 ---

REFERENCE

Randomized phase II/III trial of neoadjuvant chemotherapy with gemcitabine and S-1 versus upfront surgery for resectable pancreatic cancer (Prep-02/JSAP-05)

2019年10月度化学療法プロトコル審査委員会承認: 2019年10月21日